



市報

やまぐち

1999 5/1 NO.1243

MAY

Communication Paper Yamaguchi

CONTENTS
主な内容

元気とりもどせ中心市街地
ごみはみんなの問題です
平成10年度下半期財政公表



元気とりもどせ中心市街地

山口市中心市街地活性化基本計画策定
― 県内トップを切って ―

中心市街地
活性化

計画の背景

「元気がなくなってきた都市の顔」

■進む中心市街地の空洞化

いま、全国的に中心市街地の空洞化が大きな社会問題となつていきます。山口市においても、歴史的に市の中心をなしてきた大殿、白石、湯田地区の、いわゆる中心市街地から人々が郊外に流出しており、ドーナツ化現象が進んでいます。

人口の動きを見ても、山口市全体では、人口が毎年増加している中、大殿、白石、湯田地区の中心部では、国勢調査のあった昭和60年と平成7年を比較すると、10年間で人口が約8パーセント減少しています。

これに対し、人口増加の著しい吉敷地区では同じ10年間に人口が約43パーセント増加、大内地区でも約29パーセント増加しています。また、人口だけでなく商店、娯楽施設、事業所といったものも郊外へ流出しています。

■空き店舗の増加、通行量の減少が課題の中心商店街

中心商店街においては、昨年商店街内の大型店舗が相次いで撤退するなど、年々空き店舗が増加しています。また、商工会議所の行った通行量調査でも商店街の西側を中心に減少傾向にあります。

大殿、白石、湯田地区のいわゆる中心市街地は、歴史的にも経済的にも文化的にも山口市の顔として機能してきました。しかし、今この顔から元気が失われてきています。

この特集では、このたび市が県内トップを切って策定した「山口市中心市街地活性化基本計画」についてその概要をお知らせします。





前田哲男 山口県立大学助教授

中心市街地は豊かさや楽しさを市民に提供する場
 車社会を背景に、生活スタイルの変化や郊外大型店の進出と相まって、ファミリー層を中心に市民生活が郊外型になっています。しかし、こういった状況は、環境面、高齢社会への対応の面からも望ましい姿ではなく、都市としてのバランスを崩し

中心市街地の活性化は市民にとっても重要な課題

の集積は、都市の質的なレベルを押し上げ、都市としての魅力の向上につながります。都市機能の分散は、かえって、都市生活の豊かさを失う結果となります。こうしたことから、中心市街地の活性化は市民にとって重要な

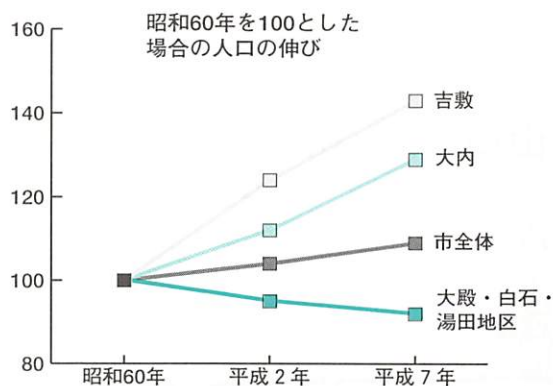
課題であると思います。
 バランスのとれた都市づくりが市全体の活性化に
 さらに、現在の市街地拡散の状況は、中心部を魅力のないものにしていくだけでなく、郊外の無秩序な開発を促進し、郊外の持つ魅力をも失わせているといえます。中心部、郊外、農村部のそれぞれがバランスの取れた都市にコントロールする必要があります。中心部の再生を図っていくことは中心市街地を活性化するだけでなく、市全体を活性化することにつながると思います。

本町商店街振興組合の国吉正一理事長は、「商店街の活性化に向けて勉強会を続けているが、組合員の危機意識もこれまでになく高まっている。空き店舗の増加は、商店街で支えてきた七夕提灯まつりの、提灯を掲げるのも困難な状況になってきている。」と深刻な状況を話されます。
 一方、県内最大の宿泊地湯田温泉においても、宿泊客が減少傾向にあり、賑やかさをとりもどすことが大きな課題となっています。

国をあげて中心市街地の活性化に

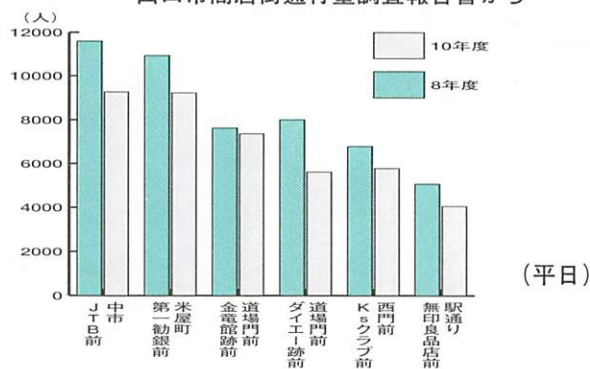
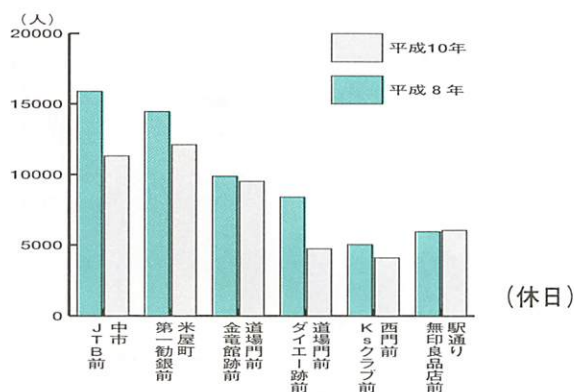
このような中、昨年7月、空洞化している中心市街地において、市街地の整備改善と商業等の活性化を一体的に推進しようとする、いわゆる「中心市街地活性化法」が施行されました。
 山口市においても、中心市街地の再生を早期に図るため、この法律に基づく計画書を国に提出したものです。

人口の動き（国勢調査から）



中心商店街の通行量の推移

—山口市商店街通行量調査報告書から—



中心市街地
活性化

元気とりもどせ中心市街地

計画の概要

人が住み、育ち、学び、働き、交流する都市空間を市民とともに

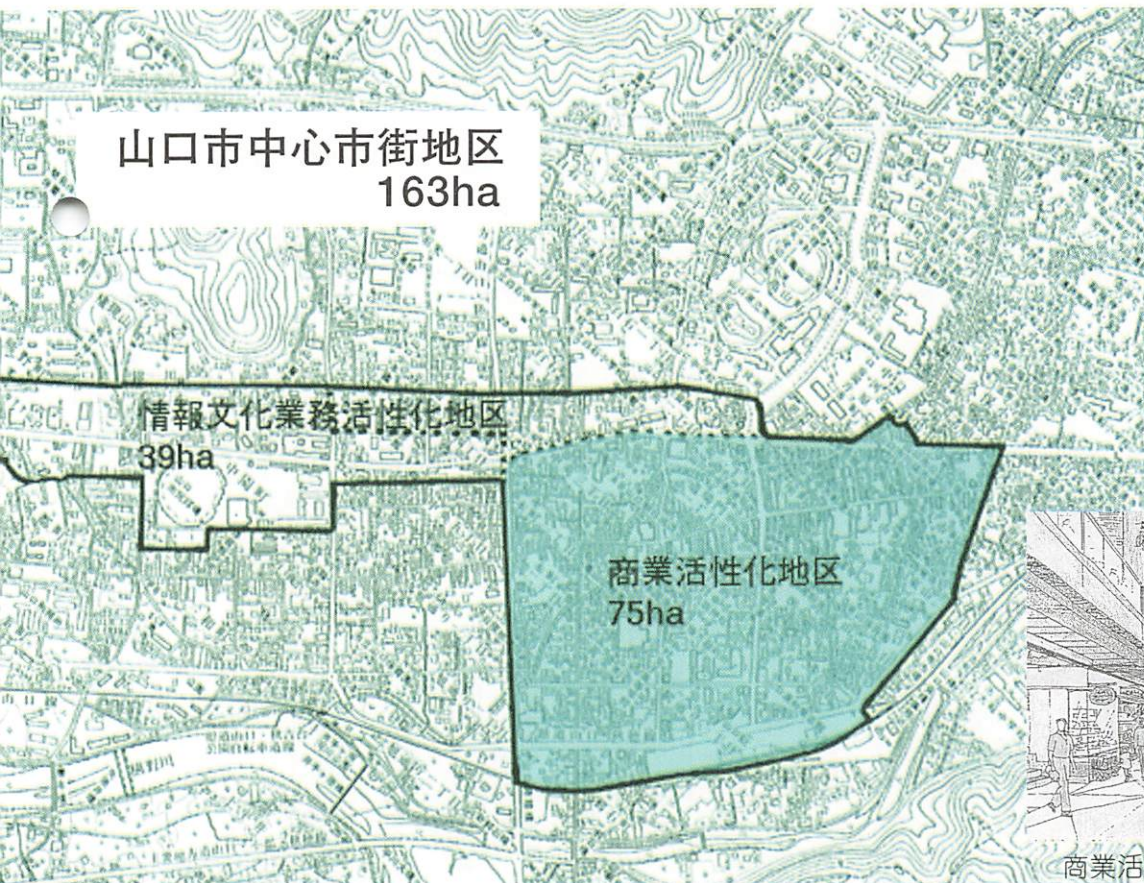
■ 163ヘクタールの区域を総合的に整備します

「山口市中心市街地活性化基本計画」は、「中心市街地における街地の整備改善及び商業等の活性化の一体的推進に関する法律」に基づき、国及び県の支援を受けて、市と計画区域の市民が一体となって中心市街地を再生しようとする計画です。

再生に当たっては、「ひと」「もの」「情報」をいかに集積・交流させるかが重要であるという認識に立ち、◇人にやさしい安全・安心・快適な都心居住の推進◇商店街全体のシヨッピングモール化と魅力度の向上◇情報産業系業務の集積立地などによる雇用機会の拡

大◇宿泊観光コンベンション機能強化による交流人口の増加の4つの施策を展開し、人が住み、育ち、学び、働き、交流する都市空間として、総合的・一体的に再生整備します。

計画区域は、古くから山口の中心商業地として栄えてきた既存商店街及びその周辺地域の「商業活性化地区（重点整備地区）」75ヘクタール、情報産業を中心とする業務機能の誘導立地と文化振興の拠点整備及び職住近接型居住環境の整備を図る「情報文化業務活性化地区」39ヘクタール、800年の歴史を有し、山陽路随一の規模といわれている湯田温泉街の商業地域を観光コンベンション機能、サービス機能、広域観光拠点機能の



商業活性化地区内のイメージ

充実を図る「観光コンベンション活性化地区」49ヘクタールの併せて163ヘクタールです。

■コミュニティに支えられた需要創造型の地域文化交流拠点を目指して■

計画では、これらの区域を、◇住民自らが、作り、育て、守る、地域文化都市◇人が住み、育ち、学び、働く、ひと交流空間◇山口らしい機能が集積する生活文化中心核◇需要を活性化し、創造し、誘導していく、需要創造都市◇人にやさしいゆとりとうるおいのある安心快適空間の5つの目標に向かって整備する計画です。

また、再生に当たってのコンセプトを「コミュニティに支えられた需要創造型の地域文化交流拠点」として進めてまいります。

■まず、道場門前立体駐車場の整備支援など■

計画では、主要事業として土地区画整理事業や市街地再開発事業など実施していく予定ですが、住民の理解や民間の協力が得られた実施可能なものから逐次事業化していく予定です。

当面、実施・着手する事業は、山口防府線（旧国道262号線）の拡幅整備、一の坂川の亀山橋から西京橋までの河川再生事業、中園町の開発地区Ⅰ（市民球場があった周辺）の区画整理事業、中園町市営住宅の建て替え、都市計画道路一本松朝倉線（湯田小学校の前の道路）の拡幅整備、空き店舗対策、道場門前立体駐車場建設及びアーケードの改修に対する支援などです。

■地域住民と行政が一体となった取り組み■

中心市街地の再生にあたっては、地域全体を面的、立体的に再整備する必要があり、地域住民とともにつくるまちづくりが重要となります。このため、街区単位での協議会方式によるまちづくりやテナント・ミックス（さまざま規模、業種・業態の店舗を計画的に集めて配置していくこと）の導入など地域住民と行政が一体となった推進体制を確立します。

今年度は住民主体の「まちづくり協議会」を設置し、地域の中で十分な協議をしながら進めてまいります。地域住民のご参加ご協力をお願いします。



立体化が予定されている道場門前の駐車場

拡幅整備が計画されている都市計画道路一本松朝倉線



建て替えが予定されている中園町市営住宅



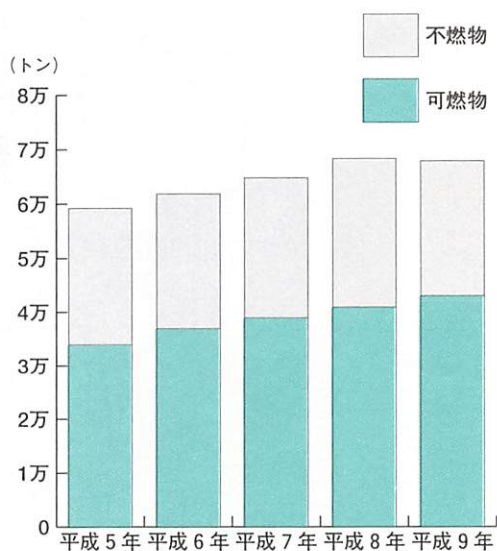
- ※1 ショッピングモール／商店街で車道と歩道を分離するなど、安全快適に買い物を楽しめるように工夫した街路
- ※2 コンベンション／大会、会議、セミナー、見本市、イベント、式典、祝宴等ある目的を持って人々が多く集まる催し物の総称



ごみはみんなの問題です！

1日あたり約610万円が使われている計算に

山口市のごみ量の推移
(平成5年～9年)



平成9年度に山口市で出されたごみは、可燃物4万3001トン、不燃物2万4833トン、合計6万7834トン。市民一人当たり直すと約500キログラムになります。つまり、一日一人あたり

一人あたり1日
約1・4キログラムのごみ

私たちが普段生活していくなかで、必ず出てくる「ごみ」。ごみは、私たち一人ひとりにとって、最も身近な問題だといえます。このごみを単に「燃やす・埋める」というこれまでの仕組みを見直し、できるだけ環境に対する負荷の少ない循環型社会を構築することが極めて重要になっていきます。

ここでは、山口市のごみの現状を紹介するとともに、ごみの減量について考えてみることにしましょう。

約1・4キログラムのごみを出し続けたという計算になります。

また、ごみ処理にかかったお金は22億2087万円、1トン当たり原価(処理費用)は約3万1500円、市民一人当たり直すと約1万6500円になります。

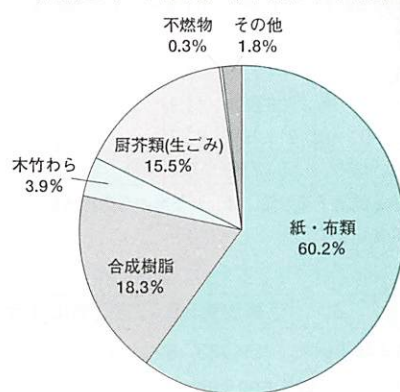
また、昨年度は缶とびんの分別収集を開始したため、ごみ全体の

あなたが出すごみの量は？（平成9年度）

（市民1人当たり）

1年間に出す量	約500kg
可燃ごみ	約320kg
不燃ごみ	約180kg
1日に出す量	約1.4kg
ごみ処理にかかったお金	約16,500円

可燃ごみの組成（平成10年度）



収集量は減ったものの、可燃ごみの量は依然として増え続けており、可燃ごみの減量が特に求められています。

平成10年度の可燃ごみの組成で見ると、紙・布類が60・2%で最も多く、次いで合成樹脂18・3%、厨芥類（生ごみ）15・5%となっており、紙・布類の減量が重要であるといえます。

環境に負荷の少ない循環型社会を作るために

先にも触れたように、ごみ処理には莫大な費用がかかります。ご

み処理にかかったお金は昨年の山口市の一般会計予算の約5%を占め、財政の大きな負担となっています。また、環境保全の面からみても、ダイオキシンの問題、埋立処分場の確保の問題など、ごみ処理を取り巻く状況は厳しいものになっています。そのため、これまでのごみ処理を見直し、環境に対する負荷の少ない循環型社会を構築することが重要なのです。

4つの『R』を 実践しましょう

では、ごみをできるだけ減らすには、どうしたらよいのでしょうか？それは、私たち一人ひとりが「ごみを減らす、ごみを出さない」ことを認識し、それを行動に起こすことが大切です。そのために次の『4つのR』を実践してみまし

よう。「自分一人くらい」と思わずに取り組んでみましょう。

Reuse（リユース・再利用）

- ・リターナブル容器の使用
- ・なるべく修理して長く使う
- ・フリーマーケット・バザーの利用
- ・洋服のリフォーム

Reduce（リデュース・縮小）

- ・買い物袋を持参する
- ・詰め替え商品を選ぶ

・省エネ設計の商品を選ぶ

Recycle（リサイクル・再資源化）

- ・生ごみを堆肥化する
- ・分別収集に出す

Refuse（リフュース・拒絶）

- ・地域の資源回収活動に参加する
- ・再生商品の購入を心がける
- ・分別しやすい容器に入ったものを選ぶ
- ・過剰包装を断る

旧市内のごみ収集がステーション化されます

（一）理解・（二）協力をお願いします

今年7月からの、家庭ごみの拠点収集方式（ステーション化）完全実施に向け、大殿・白石・湯田地区で準備が進められています。

これは、山口市行政改革推進委員会からの提言を受けたことと、

容器包装リサイクル法により、平成12年4月には紙類、廃プラスチック等の分別収集が完全実施となることから導入されるものです。

4月からステーション化に取り組まれている上清水町内会（白石）では町内4カ所にステーションを設け、収集されています。

上清水町内会長の伊勢斐男さんは「いろいろ大変な部分もありますが、町内の皆さんにご理解をい

ただいで、他に先がけて導入することができました。ステーションの設置場所など、皆さんにご協力いただいたのが何よりだと思えます」と話されます。

清掃行政に対する皆さんのご理解ご協力をよろしく願います。



導入に先がけて設置された上清水町内会のステーション

平成10年度 下半期財政公表

市の予算がどのように執行されているかを皆さんにお知らせするため、平成10年度下半期（10月1日～3月31日）の財政状況を公表します。

453億9125万円となっています。補正の主な内容は、地域振興券交付事業に7億7000万円、大内中学校屋内運動場増改築に5億8293万円、新世代地域ケーブルテレビ施設整備に4億1744万円などです。

3月末現在の一般会計の歳入歳出状況は表1のとおりで、収入済率73・2%、支出済率72・3%となっています。

また、10年度に実施した事業のうち、主なものは次のとおりです。

- ・ 総合体育施設の充実
やまぐちリフレッシュパークの整備
- ・ 交流機能の拡充
新世代ケーブルテレビ施設整備事業（小鯖地区・南部地区）



今年3月に完成した大内小屋内運動場

- ・ 農林水産業の振興
林道桂ヶ嶽線開設工事、山口漁港海岸保全施設整備、仁保道の駅関連整備事業
- ・ 工業の振興
山口物流団地関連事業

◆ 一般会計

一般会計は当初416億9000万円です。スタートしましたが、その後国の2回にわたる経済対策に呼応し、37億125万円の追加補正などを行い、3月末現在で総額

- ・ 学校教育の充実
良城小校舎増築、大殿小屋内運動場増改築、大内中運動場拡張、名田島小、二島小、興進小共同調理場整備増改築

- ・ 長寿社会対策、福祉の充実
生活道路、公園、廃棄物の減量・再利用対策など

◆ 特別会計

特別会計の収支状況は表2のとおりです。このうち、下水道事業では、朝倉、平川、大内御堀、宮野、吉敷、大歳の一部を整備しています。また、農業集落排水事業では、仁保、名田島地区について整備を進めています。

国民健康保険事業では人間ドック節目検診や脳ドック検診者への助成等を行っています。

平成10年度末市債残高見込みは表3のとおりです。

* 一般会計・特別会計とも会計年度は4月1日から翌年の3月31日までですが、この後出納整理期間中（4月1日から5月31日まで）の出し入れがありますので決算額は異なってきます。

一般会計の収支状況（3月末） 【表1】

歳入			歳出		
項目	予算現額(万円)	収入済率(%)	項目	予算現額(万円)	支出済率(%)
市税	1,821,452	94.9	議会費	35,673	93.1
地方譲与税	39,500	103.8	総務費	573,099	66.1
利子割交付金	15,000	110.5	民生費	907,301	79.5
地方消費税交付金	138,200	100.0	衛生費	404,386	92.0
ゴルフ場利用税交付金	5,000	89.8	労働費	11,644	94.5
自動車取得税交付金	32,000	95.9	農林水産業費	188,175	60.0
地方交付税	648,517	103.0	商工費	230,714	58.9
分担金および負担金	68,730	93.2	土木費	770,538	50.4
使用料および手数料	54,928	93.5	消防費	122,170	95.7
国庫支出金	470,750	52.5	教育費	724,028	64.6
県支出金	255,764	34.7	災害復旧費	14,610	7.8
財産収入	8,452	101.5	公債費	475,196	97.2
寄附金	1,931	102.3	諸支出金	100,236	100.0
繰入金	84,727	0.7	予備費	7,000	0.0
市債	708,620	11.3			
その他	211,199	81.7			
合計	4,564,770	73.2	合計	4,564,770	72.3

* 歳入歳出予算現額には、9年度からの繰越額2億5,645万円を含んでいます。

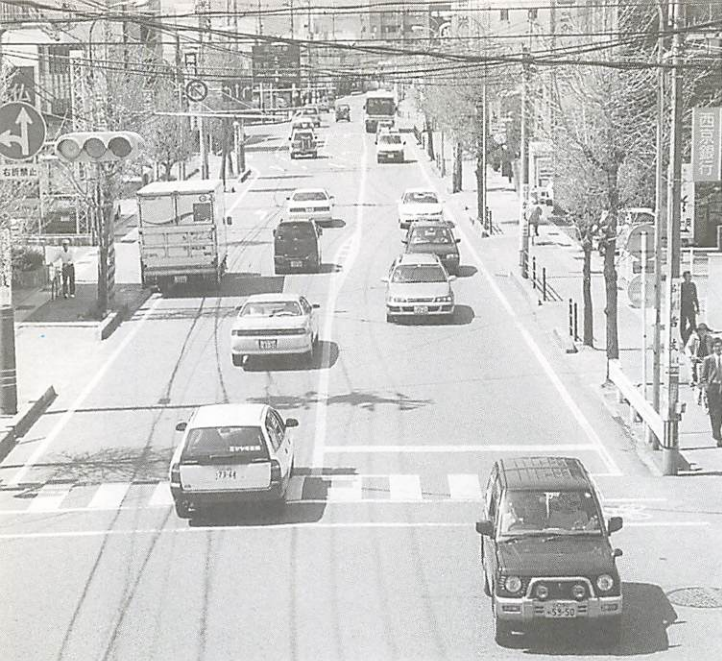
特別会計の収支状況（3月末現在・単位：万円） 【表2】

会計	予算現額	収入済額	支出済額	支出済率(%)
国民健康保険	769,483	629,009	635,989	82.7
老人保健	1,530,480	1,240,594	1,317,520	86.1
同和対策資金貸付	4,088	2,557	1,046	25.6
下水道	707,262	156,198	516,361	73.0
土地取得	6,280	5,935	6,279	100.0
駐車場	4,381	4,515	3,352	76.5
農業集落排水	204,110	100,041	73,571	36.0
特別林野	2,673	1,502	1,418	53.0
合計	3,228,757	2,140,351	2,555,536	79.1

* 歳入歳出予算現額には、9年度からの繰越額9,290万円を含んでいます。

市債の状況 【表3】

区分	平成10年度末残高見込
一般会計	482億6,975万円
特別会計	301億3,487万円
合計	784億462万円



思いやり みんなですすめる 交通安全

春の全国交通安全運動

5月11日～20日

春の全国交通安全運動が5月11日（火）から20日（木）までの10日間全国一斉に実施されます。

県内・市内ともに今年に入り交通事故が多発しています。運転者や歩行者の方は悲惨な事故に遭わないよう、交通ルールを守り、思いやりの運転で事故防止に努めましょう。

大蔵地区交通安全対策協議会会長
武波貞義さん



大蔵地区交通安全対策協議会が

設立された昭和37年から交通安全の運動に参加しています。立哨はしていませんが、交通安全運動の時期には、交通安全の旗を大蔵地区に立ててまわっています。若い人が自転車の2人乗りをし

ているのをよく見かけますが、危ないのでやめたほうがいいと思います。シートベルトは、エンジンがかかる前に着用する習慣をつけることが大切だと思います。運転者は、交通ルールを必ず守り、余裕を持って出掛けるなど、ゆとりのある運転を心がけてほしいと思います。

交通事故を少しでも少なくするには、歩行者も運転者も必ず交通ルールを守ることは当然ですが、相手の立場になって譲り合う気持ちを持つことも大切だと思います。

山口市では、人身事故、物損事故ともに今年に入ってから増加傾向が続き、人身事故は、3月末までに226件と、前年同月比で21件も多く発生しています。特に今年は重大事故が多く、死亡事故は前年同月比で3人増の5人と大幅に増加しています。これら死亡事故の原因は、スピードの出し過ぎ・前方不注意・安全確認不足となっています。運転者・歩行者ともに道路利用者としての自覚と責任のもとに行動し、事故防止に努めましょう。

安全運転5則の遵守に努めましょう。

- 安全速度を守る。
- カーブの手前で速度を落とす。
- 交差点での安全確認。
- 一時停止で歩行者の安全確保。
- 飲酒運転は絶対しない。

保険年金



者が
提出
被の場
3号届な
第該必

Q. 私は国民年金の第3号被保険者ですが、公務員の夫Aが定年退職し、4月1日から会社に就職しました。何か国民年金の手続きが必要ですか。

A. ご主人の加入する年金制度が共済組合から厚生年金に変わりましたので、第3号被保険者該当届の提出が必要です。なぜなら、第3号被保険者は厚生年

金・共済組合等に加入しているAさんの健康保険の被扶養配偶者になっている期間の届け出をしていれば、保険料を支払わなくても、Aさんの加入していた厚生年金や共済組合が制度全体で保険料に相当する負担をするものなので、負担する制度が替わると届けが必要になります。また、配偶者の加入する年金制度に変更がなくても、退職してから再就職するまでに間が空くと届けが必要になります。

- 届け出に必要なもの 印鑑、健康保険証、離職票等
- 問い合わせ 市保険年金課

(☎ 34-2802)

お元気ですか 母子保健推進員 です

—お母さんの相談お聞きします—



4月8日、市保健センターで、新人26人を含む86人の山口市母子保健推進員に山口市から委嘱状が交付されました。

母子保健推進員、愛称「母推さん」は、妊婦さんや乳幼児をもつお母さんたちの良き相談相手として、母子保健の推進に活躍されています。ここでは、母推さんの横顔と活動を紹介します。

年間7000件の訪問活動

母子保健推進員（母推さん）は母子保健に関心のある人たちの中から市長が委嘱するもので、任期は2年間です。

母推さんの活動の中で大きな仕事は訪問活動です。妊婦さん、乳幼児を持つご家庭を訪ね、育児等に関する相談を受けるとともに、市などが行う母子保健事業や制度について紹介をしています。

このほか、市が実施する健診、各地区で行われる育児相談、育児サークルのお手伝いもしています。平成10年度に、16地区の母推さんが対象家庭を訪問した回数は延べ7000件にのぼっています。

「お母さんてすばらしい」

もうすぐ初孫が2歳になる地域のお母さんたちの大先輩、ベテラン母推さん。



櫛部慶子さん

(吉敷地区・7期目)

「妊婦さんに初めてお会いするときには、お互い気を使い緊張します。お子さんが生まれ、6ヶ月、1年と成長されるにつれ、素敵になら

れていくお母さんを見るとき、「お母さんてすばらしいな」といつも感じます。

最近のお母さんやお父さんは、兄弟が少ない中で育った方が多くなり、育児経験がない方が増えています。お母さんの話を良く聞きながら保健センターが行う育児相談等をお勧めするようにしています。近所のお店などで、訪問したお母さんたちの元気な姿をみて、お互いあいさつを交わすとき、とてもうれしく思います。」

ふれあいをモットーに活躍されている母推さんでした。

ありがとう母推さん

訪問活動に出かけられる母推さんに同行してお話を聞きました。

この日の訪問先は、吉敷地区にお住まいの内田さん。内田さんは2歳になる有香ちゃんと6か月を迎えた彩恵ちゃんの2人のお子さんをお持ちです。お母さんの真理子さんは、「上の子が生まれる3か月まえにこのマンションに引っ越してきました。近所に知り合いがなかったため、櫛部さん（母推さん）が訪ねてこられたとき、話し相手になってもらいました。保健

センターでの育児相談等を教えてもらい大変助かりました。話し相手になってもらったのがとてもうれしかったです。」と母推さんとの出会いについてお話をうかがいました。





山口の公園 再発見

A子 市内であまり知られてないけど、子どもが喜びそうな遊具があったり、景色のきれいな公園ってけっこうあるのよ。

B子 へえ、そうなんだ。例えば、どんな公園があるの？

A子 大内の御堀公園は、今年の3月にできたばかりなのよ。ブランコやローラーすべり台なんかがつながって1つの遊具になっている「コンビネーション遊具」や、休憩ができる四阿（あずまや）、砂場なんかがあるわよ。それにフゲンソウ、ウコン、イチヨウ、キリンという珍しい桜が植えてあるんだけど、そろそろ花が開く頃じゃないかしら。黄色できれいな花が咲くのよ。ただ、駐車場がないから、遠くの人が行くのはちょっと大変かもしれないわ。

あと、佐山の藤尾山公園は市内最長のローラーすべり台や、山口湾、阿知須などを一望できる展望広場があるわ。ここは駐車場もあるから便利よ。

B子 そんな公園があるなんて知らなかったわ。日曜日にでも子どもを連れて行ってみようかしら。

A子 このほかにも市内にはたくさんの公園があるのよ。いろんな所に行ってみるのもいいわね。

問い合わせ
市都市計画課公園緑地担当
☎34-2832



御堀公園

藤尾山公園

最近の傾向としては育児の不安や悩みについて相談できる人が身近にあまりいないというお母さんが増えてきているようです。

お母さんたちからは、0歳児についてはミルクや離乳食にともなう体重や身長の伸びについての相談が多く、年齢が高くなるにつれ、しつけや気になる心配ごとなど生活習慣に関する相談に内容も変わっていくようです。

子どもたちの健やかな成長を願って、市と母推さんは一体となり、お母さんたちの支援をしています。

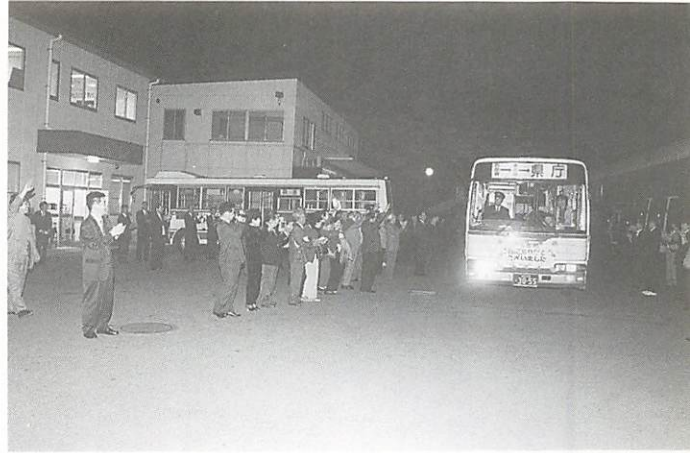
各地区の母推さんは次の表のとおりです。困ったことや相談事がありましたら、お気軽にご相談ください。

お気軽にご相談ください

あなたの地区の山口市母子保健推進員

(敬称略)

地区	氏名	住所	電話	地区	氏名	住所	電話
仁保	伊藤伸子	両浴	29-1173	平川	荒瀬洋子	台	25-3441
	淺田康子	丸山	29-0452		黒川八千子	河内	25-3616
	須子初子	深野	27-1646		名尾房子	西	25-3676
	中田初子	井開田	29-0917		中川昭恵	古曾中原	24-3813
	竹下友恵	北河内	29-0747		藤村紀代子	神郷	22-2538
小鱈	原田恒美	4区	27-1568	森重由祁子	中野	25-0901	
	原田敏子	11区	27-2173	宮成真澄	高井	24-2182	
	栗林愛子	12区	27-2226	篠原知子	矢原町	22-5378	
	小林和子	8区	27-0428	阿野由美子	中矢原	23-4625	
大内	宮原延恵	中矢田	27-0849	石光敦子	富田原	24-1334	
	川久保恵美子	管内台	27-3543	齊藤正子	朝田	25-4099	
	内田昭子	上千坊	24-1666	中村陽子	下矢原	24-5244	
	山本智子	下千坊	24-6038	山根栄子	中矢原	25-3862	
	熊野初代	御堀	23-2003	前川美知子	中河原	86-3205	
	杉山和子	高芝	27-0607	福嶋真理子	市	86-3260	
	藤野保代	姫山台	25-0498	宮崎真由美	沖	0839-72-5533	
澄川清子	高芝	27-1702	関東マミ	丸尾沖	0839-72-6094		
宮野	宇佐川恭子	中恋路	25-4433	鏑銭司	岡屋良子	上辻	86-2029
	江島はる美	江島	24-6373		波田タカコ	扇田	86-2428
	富永琴美	恋路秋葉町	32-3078		松崎芳子	今宿東	86-3689
	古谷廣子	上桜島	25-4340	岡本富士子	岡	86-2154	
	阿川幸子	沖桜島	23-8663	内田笑美子	向山上	0839-72-7036	
板垣淳子	河原	28-0583	田中令子	新開作沖	87-3019		
大殿	宮川初代	三の宮	28-0509	秋穂二島	藤山文子	上田	87-2555
	西永敏子	古熊	22-0736		藤原喜久代	南	87-3071
	椎木雅子	香山町	24-1736		富田恵美子	岩尾	0839-84-4884
	竹内瑛子	後河原	25-7604		佐伯秀子	仁光寺	87-2490
白石	笠井潤子	糸米一	24-0245	嘉川	松村桂子	宮の原	89-2660
	西島婦美子	白石三	22-6079		大田洋子	赤坂	89-2399
	嶋村ユキエ	白石二	24-4014		大田靖子	中市	89-3110
	藤本清乃	駅通り二	24-6184		長尾富美子	高見	89-3856
	花石妙子	駅通り一	22-1319		上田町代	北の江西	89-4435
湯田	弥源治康子	朝倉町	23-2349	藤井妙子	幸の橋団地	89-3493	
	田中幸江	泉町	22-1913	河村友子	今井	89-5113	
	河村京子	楠木町	24-2881	遠藤昌子	下中野	89-2048	
	藤林宏子	泉町	22-4573	佐山	梅本富子	鳩岡	89-4205
	斉藤陽子	松美町	24-0805		松村朝子	小路	89-4707
三木民江	下市町	24-2170	原田淑子		須川後	89-4382	
吉敷	櫛部慶子	大橋町	23-1368	藤井良子	遠波	89-3476	
	伊藤美恵子	赤田	24-2508	重村クニ子	佐山東	89-4133	
	中村なつ枝	赤田	22-0489				
	本城節子	佐畑	24-1921				
	久保田絹江	中尾西	25-4270				
	藤本彰子	中村	24-5602				
	林康子	京面団地	25-8150				
三石瑞恵	木崎	25-1879					



ありがとう、さよなら市営バス

市民の足として親しまれてきた市営バス事業が、このたび防長交通株式会社に引き継がれ、市営バスは56年間の歴史に終止符を打ちました。市営バス最後の日、交通局には多くの人々が訪れ、最終便の発車を見送りました。(3月31日)



ふるさと皆様劇場

市制70周年、NHK山口放送局テレビ放送開始40周年を記念して、テレビ番組「ふるさと皆様劇場」の収録が南総合センターで行われました。当日は、出演者の梅沢富美男さん、前川清さんらとともに地元の主婦や小学生も出演し、会場は大いに盛り上がりました。(4月9日)



ともだち100人できるかな?—入学式

4月は入学のシーズン。大殿小学校では、このたび増改築された屋内運動場ではじめての入学式が行われました。今年入学した98人は上級生に花のアーチで迎えられ、これからの学校生活を前に期待に胸ふくらませていました。(4月9日)



白狐の伝説—湯田温泉白狐まつり

このまつりは、白狐が傷を癒しているところで湯田温泉が発見されたという伝説から名付けられたもので、今年恒例の湯田温泉総踊り、たいまつ行列のほか、太鼓の競演などが行われ、多くの人々でにぎわいました。(4月3・4日)



軽自動車税について

Q. 私は、4月中旬に50CCのバイクを友人に譲る手続きをしたのですが、そのとき窓口で「今年度の税金の納付書はあなたの方へ届きます。」と言われました。バイクはないのに私が納めなければならぬのですか。

A. 軽自動車税は、毎年4月1日現在でバイクなどの軽自動車等を所有している人に課税されますので、今年度まではあなたに納めていただくこととなります。

Q. 先日盗難に遭い、バイク(原動機付き自転車)がありません。どうすればよいですか。

A. まず、警察に盗難届を出していない人は、盗難届を出してください。そして所有者の印鑑を持って、市課税課で廃車手続きをしてください。手続きをされませんと次の年も税金がかかることとなります。



「デザイナーという職業を目指されたきっかけは。」

昔から絵を描くのが好きで、絵を描いて生計が立てられればなあと思っていました。今のデザイナーという仕事はその延長上にあるものだと思っています。ただ、美術は純粋に自分を表現できるもの

だと思っんですが、デザインはクリエイアント（依頼者）の意向などがあるので、なかなか難しいですね。

「未来博覧会のシンボルマークで最優秀賞を受賞されましたが。」

賞をいただいたことは、仕事をすすめる上で励みになります。でも、自分ではデザイナーという仕事に対してまだまだ掘り下げが足りないと思っています。もっとつつこんでやる必要があると思っています。

「山口でデザインという仕事をするのは難しいのでは。」

そうですね。仕事の環境では都

会の方がいいかもしれませんが、都会だったら自分らしさを出すのは逆に難しかったんじゃないかと思います。私は若いときから山口で仕事をしたいと思っていましたし、デザインという仕事にこだわらず、地元の中で何ができるかということにすごく興味があったんです。また、山口という「地方」

だからこそ自分という領域を持った仕事ができるんじゃないかと思いました。そういった思いが文化情報誌「山口ライフマガジン七彩」の出版へとつながっていたともいえるでしょう。

「その「七彩」ですが、ユニークな雑誌ですね。」

「七彩」というネーミングは、「自然、歴史、衣、食、住、美、遊」の7つの彩の切り口で山口の文化情報を語り伝えたいというところからつけました。自分たちの手で山口の人や自然、そして文化を紹介したい、みなさんに山口の良さを再認識してもらいたいという思いをずっと持っていたときに、カメランやライター友人、知人が意気を感じてくれて、発刊することになりました。

これからも地元だからこそできる活動を続けていきたいですね。



姉妹・友好都市ホットnews
～公州市が生んだ
スーパースターの紹介～

皆さんはL.Aドジャースのパク

チャンホ投手（写真）をご存じですか？アメリカ大リーグで日本の選手が活躍していますが、昨年のアジア大会でも大活躍だったパクチャンホ投手は公州市出身なのです。公州市民は彼のメジャーリーグでの成功をとてもうれしく、誇りに思っています。そして、彼のこれまでの活躍を記念して、市内では「パクチャンホ子ども野球場」が建設中です。今年も活躍し、シーズンを終えて公州市に帰郷する彼を市民は心待ちにしています。

皆さんも、パクチャンホ投手にご期待ください。

情報提供は、

平成8年度公州市
役所からの派遣研
修生でした体育青
少年係勤務の
全炳得さんです。



磯部 司さん

グラフィック・デザイナー。1956年、山口市生まれ。21世紀未来博覧会（山口きらら博）のシンボルマーク募集では、応募総数2,589点の中から最優秀賞に輝く。またデザインだけでなく、文化情報誌「山口ライフマガジン七彩」の編集も手がけ、同誌で第3回やまぐち未来デザイン大賞奨励賞を受賞するなど、幅広く活躍中。

お知らせ

文化講演会

- ◇日時 5月25日(火) 午後7時開演
 - ◇場所 山口南総合センターホール(名田島1218-1)
 - ◇講演 「いつまでも若々しく美しく健康に」
 - ◇講師 女優 由美かおる氏
 - ◇入場料 無料
 - ◇申し込み 山口南総合センター(☎0839-72-8333)
- 四季を楽しむガーデニング教室〜春編〜 受講生募集**
- ◇日時 5月29日(土) 午後6時〜7時30分
 - ◇場所 吉本花城園フラワーパーク山口(大内御堀1462-1)
 - ◇内容 ガーデニング、コンテナガーデンの作成
 - ◇募集人員 20人(応募者多数の場合抽選)
 - ◇受講料 5000円(材料費別途)
 - ◇申し込み 5月14日(金・必着)までに、往復はがき(住所、氏名、年齢、電話番号、勤務先を明記)で「サンフレッシェ山口市ガーデニング係」へ

超初心者ゴルフ体験教室 受講生募集

【開講式】

- ◇期日 5月20日(木)
 - ◇場所 サンフレッシェ山口市
 - ◇内容 ゴルフマナー・基礎知識
 - 【ゴルフ練習】
 - ◇期日 5月31日(月) 6月9日(水) 16日(水) 23日(水) 30日(水) 7月7日(水) 14日(水) 21日(水)
 - ◇場所 姫山ゴルフセンター(吉田272-2)
 - ◇内容 ゴルフ実技、ルール・マナー講習、グリーン練習など
 - *修了コンペは7月下旬予定です。右記いずれも
 - ◇時間 午後7時〜8時30分
 - ◇対象 年齢、性別問わず(学生は除く) 20人(応募者多数の場合抽選)
 - ◇受講料 8000円
 - ◇申し込み 5月13日(木・必着)までに、往復はがき(住所、氏名、年齢、電話番号、勤務先、ゴルフ経験年数、ゴルフクラブの有無を明記)で「サンフレッシェ山口市 ゴルフ係」へ
- サンフレッシェ山口市
(〒753-0056 湯田温泉5
丁目5-22 ☎33-0001)

福祉サービスの充実
福祉サービスの充実

次の福祉サービスが増えました。

等実施中

- 「やすらぎ」でショートステイ・痴呆性老人のデイサービス開始
平成11年4月1日、済生会山口市地域ケアセンター在宅複合型施設「やすらぎ」が済生会湯田温泉病院敷地内(朝倉町4-55-6)にオープンしました。これにともない、ショートステイと痴呆性の高齢者を対象としたデイサービス(一部地域のみ)を開始しました。
- ◇問い合わせ 済生会山口市地域ケアセンター(☎24-6614)
- 「山口あかり園」で重介護のデイサービスなどを開始
従来のデイサービスに加え、より重度の介護が必要な高齢者も利用できるデイサービス、および配食サービス、訪問入浴サービスを始めました。
- ◇問い合わせ 市在宅介護支援センター山口あかり園(☎21-1619)
- 24時間でホームヘルプサービス
市在宅保健福祉サービス総合化促進事業として、市が委託している済生会山口市地域ケアセンターで、山口市在宅介護支援センターとホームヘルパーステーションと訪問看護ステーションが、24時間体制で在宅での介護サービスを巡回型の訪問により行っています。
- ◇対象者 在宅で生活されている概ね65歳以上で、常時介護を必要とする方
- ◇問い合わせ 市高齢障害課(☎34-2793) 済生会山口市地域ケアセンター(☎24-6614)
- 身体障害者の福祉サービスの充実
今まで、身体障害者の方がショートステイできる施設は、山口市華南園(防府市)と高嶺園(宇部市)の2施設でしたが、4月1日より済生会山口市地域ケアセンターが加わりました。
- ◇問い合わせ 市高齢障害課(☎34-2794) 済生会山口市地域ケアセンター(☎24-6614)



榎野川を訪ねる会② 参加者募集

水辺の教室（昨年の榎野川を訪ねる会から）

山口市の母なる川「榎野川」を源流から河口まで4回にわたって訪ねます。自然の中でのさまざまな体験は、川や森や海が自然の輪をつくり、私たちとの生活とも深くかかわっていることを教えてくれます。参加者の皆さんの希望も取り入れたコースにします。自然と友達になり、山口の魅力を再発見しませんか。

- ◇日時 5月22日（土） 7月24日（土） 10月23日（土） 11月27日（土） 午前9時～午後4時
- ◇集合時間 午前9時
- ◇集合場所 市民会館小ホール前
- ◇コース
- ◎5月22日「源流を訪ねる」問田川の源流―鳴滝―文化探訪―サツマイモの苗植え等
- ◎7月24日「川の恵み」水辺の教室、川の漁業体験、サツマイモ畑の草取り作業ほか
- ◎10月23日「山の恵み」山での作業体験、サツマイモの収穫ほか
- ◎11月27日「海の恵み」海辺でのさまざまな体験等
- ※貸し切りバスで各コースをまわります。
- ◇対象 小学生以上の児童・生徒と保護者（原則として4回通して参加できる人）25組（定員になり次第締め切り）
- ◇参加費 無料（材料費等を負担していただく場合があります）
- ◇持参品 昼食
- ◇申し込み 5月17日（月）までに、電話で市生涯学習課（☎34-2865）へ
- ※市生涯学習推進本部（本部長 佐内正治市長）事業として、関係各課が共同して開催します。

介護保険制度 各地区説明会

平成12年4月から介護保険制度が開始されます。市では、制度の理解を深めていただくため、説明会を行います。

- いずれも
- ◇時間 午後7時から
- ◇問い合わせ 市高齢障害課介護保険準備室（☎34-2795）
- *予約は必要ありません。直接会場にお越しください。

期日	場 所	期日	場 所
5/17	大 殿 公 民 館	5/24	平 川 公 民 館
5/18	湯 田 公 民 館	5/25	嘉 川 公 民 館
5/19	仁 保 公 民 館	5/25	佐 山 公 民 館
5/19	大 歳 公 民 館	5/26	陶 公 民 館
5/20	小 鯖 公 民 館	5/26	鑄 銭 司 公 民 館
5/20	宮 野 公 民 館	5/27	名 田 島 公 民 館
5/21	市 民 会 館 小 ホール	5/27	二 島 公 民 館
5/24	吉 敷 公 民 館	5/28	大 内 公 民 館

平成11年度春季清掃月間

5月9日（日）～6月6日（日）

この期間中、衛生的、健康的な生活が送れるよう生活環境を整備し、下水路等居住地周辺を清掃しましょう。

【汚泥等の除去、運搬の実施】
◇期間 5月10日（月）から（土・日曜日は除く）

- ・重点事項】
- ・町内の清掃および衛生害虫発生源の除去
- ・下水路、排水溝、小川等の溝さらえ
- ・空き地、池沼周辺、海岸、その他人の集まる場所の清掃
- 【汚泥等の除去、運搬の申し込み】
- 各町内会長に送付済みの実績報告書に必要な事項を記入し、各出張所または市環境保全課へ提出してください。報告はできるだけ各出張所等のFAXでお願いします。
- *溝さらえ、草刈りによって出た汚泥、草等は市役所で除去運搬します。汚泥と草は処分する場所が違いますので、必ず別々に集めてください。また、除去・運搬が遅れることがありますので、通行の妨げにならない場所で、収集してください。
- *殺虫剤等の薬や溝ふた上げ機は市環境保全課にあるので、事前に申し込んでください。
- ◇問い合わせ 市環境保全課環境衛生担当（☎22-4111/FAX34-2645）



おからサラダ

エネルギー148kcal たんぱく質5.5g
(1人分)

材料 (4人分)

おから	56 g
マグロの油漬け	64 g
きゅうり	75 g
にんじん	30 g
スイートコーン	20 g
マヨネーズ	大さじ3
塩	少々
こしょう	少々

作り方

- ①おからは、しっかりとから炒りし、さましておく。
- ②きゅうりは輪切りにし塩をして、にんじんは千切りにしてゆでしておく。
- ③すべての材料と調味料を混ぜ合わせる。

学校
de
グルメ

おから サラダ

おからは別名「うの花」または「雪花菜」と呼ばれていて、食物繊維たっぷりの健康食品です。食物繊維は、腸の調子を整えて便通をよくしてくれます。おから自体には味がないので、工夫次第でいろいろな料理ができます。代表的な料理とし

て、おからと他の材料をいり煮した「うの花いり」があります。その他にも、炒りあげたおからで魚や野菜を和えた「うの花和え」、ご飯の代わりにおからを使った「うの花ずし」、おからに卵を入れて練り、みそ汁の具にした「うの花汁」などがあります。

今回、学校給食では、おからをマヨネーズで和えて「おからサラダ」にしてみました。ご家庭でもぜひ試してみてください。

大内小学校栄養士

松田 直子



へえ、おからはとうふのかすでできてるんだ。
(大内小学校5年1組のみなさん)

編集後記

▽ゴールデンウィーク、待ち遠しさより終わったあとを思うとユーウツな私(T) ▽次こそバタバタしないようにするゾと思う出稿前。今回も：(O) ▽編集に初参加。自分の未熟さを実感(Y) ▽すばらしい子どもの笑顔忘れずにいたい(ブ) ▽いよいよ私も三十路。がんばらなくっちゃね(ふ) ▽体重計 貴女のあとに 生ゴミも(ノ)

表紙写真説明

5月5日に東京で行われる第19回全国少年柔道大会に出場する、松美スポーツ柔道少年団。初戦突破を目指して毎日1時間30分の練習を続け、心・技・体の鍛錬を積み重ねています。

